

名取 裕子 山田 太一 岸 恵子 松本 白鷗 北野 武 仲代 達矢 北大路 欣也 司 葉子  
 戸田 奈津子 伊東 四朗 岩下 志麻 王 貞治 井上 陽水 吉行 和子 香川 京子  
 水谷 豊 船越 英一郎 中井 貴一 河野 太郎 三浦 友和 豊川 悦司  
 米倉 涼子 天海 祐希 寺島 しのぶ 竹下 景子 橋爪 功 黒木 瞳  
 コシノ ジュンコ 富永 愛 二階堂 ふみ 黒柳 徹子 柄本 明 小林 稔侍  
 操上 和美 西田 敏行 岸部 一徳 松重 豊 内藤 剛志 平田 満  
 市村 正親 永瀬 正敏 野上 照代 秋野 太作 光石 研 行定 勲  
 山根 基世 糸井 重里 笑福亭 鶴瓶 岡田 恵和  
 林 真理子 中村 梅雀 もたいまさこ 小林 聡美  
 佐藤 B 作 角野 卓造 六平 直政 中原 丈雄  
 高橋 源一郎 **私たちは高峰秀子さんが好きです。** 出久根 達郎  
 戸田 菜穂 永作 博美 IKKO 坂上 忍  
 林 修 清水 有生 木村 多江 浜村 淳  
 井上 真央 原 恵一 石倉 三郎 野村 安伸  
 田中 要次 石田 えり 田中 麗奈 七瀬 なつみ  
 足立 紳 金子 修介 中江 有里 今井 雅子  
 小野 武彦 島田 歌穂 田中 美里 瀬々 敬久  
 増田 明美 石川 慶 平松 恵美子 吉田 康弘  
 橋口 亮輔 成島 出 永井 聡 信濃 八太郎  
 奥寺 佐渡子 サンドウィッチマン

生誕 100 年  
 私たちは高峰秀子さんが好きです。

イベント情報&問い合わせ：<https://www.takamine-hideko.jp>  
 主催：高峰秀子 生誕 100 年プロジェクト実行委員会

撮影：秋山庄太郎

# 高峰秀子生誕 100 年プロジェクト

公式サイト <https://www.takamine-hideko.jp>



## 主 催

高峰秀子生誕 100 年プロジェクト実行委員会

## 後 援

東京都 港区 東宝株式会社 松竹株式会社 株式会社 KADOKAWA  
 一般社団法人日本映画製作者連盟 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団

## 協 賛

株式会社文藝春秋 株式会社筑摩書房  
 株式会社河出書房新社 株式会社キネマ旬報社 TEG 株式会社

<<報道資料・写真資料に関するお問い合わせ先>>

ディップス・プラネット TEL: 03-6275-0671 FAX: 03-6275-0672 MAIL: pr-2@dipps.co.jp  
 担当：三浦・新井・井上・藤田



## 企画意図

2023年のカンヌ映画祭では、高峰秀子さんが主演の「宗方姉妹」がプレミア上映されました。

気がつけば5歳で映画の子役にされ、引退する55歳まで半世紀の女優人生で、高峰秀子さんが出演した作品は300余本。仕事が忙しくて小学校に一月しか通えなかったにもかかわらず、“名作家”とまで呼ばれるまでになり、自伝「わたしの渡世日記」はエッセイストクラブ賞受賞。残した著作全25作は現在も版を重ねています。高峰さんの著作はアジアでも人気が高く、著書「わたしの渡世日記」は21年、中国語版が刊行され、23年は「巴里ひとりある記」が、24年は「ウー、うまい！」が中国語版として刊行される予定です。

高峰さん主演の名画の中でも、代表作「二十四の瞳」はゴールデングローブ賞に輝き、国内外で高く評価されています。また最大の代表作「浮雲」は、高峰さんが17本という最も多く組んだ成瀬己喜男監督による名作で、成瀬は日本の文化芸術に造詣の深いロナルド・キーンが絶賛、海外でも黒澤明、小津安二郎と並ぶ日本映画の名匠と讃えられ、海外サイトで人気の上位を占めています。「浮雲」は殊にフランスで人気が高く、今年に数回特集上映が行われ、フランスの映画監督レオス・カラックスは高峰さんの大ファンであり、以下のように述べています。

「僕にとって高峰秀子は、リリアン・ギッシュからジュリエット・ピノスに至る、全ての銀幕上の女性たちの歴史を思い起こさせるものだ。彼女の顔つきは、小津映画のヒロインたちよりも日本的ではないように思える。奇妙に聞こえるかもしれないが、僕には彼女はフェルメールやダ・ヴィンチ、ラ・トゥール、ボナール、マティス等の画家のためにポーズをとっている姿が思い浮かんでしまうのだ」

前回来日したカラックス監督は東宝撮影所を訪れ、正面入り口に飾られている黒澤明監督の「七人の侍」の壁画の傍で記念撮影をと担当者に促されると、「いや、僕は黒澤作品ではなく、この写真の前で撮ってほしい」と、成瀬監督・高峰さん主演の「女が階段を上る時」のポスターの前で満面の笑みを浮かべて記念写真におさまったほどです。

「浮雲」はフランス語版が、「二十四の瞳」「名もなく貧しく美しく」は英語版が制作され、海外でも公開されています。

香港の俳優・レスリー・チャンは、高峰さんが映画祭で功労賞を受けた際、壇上にいる高峰さんに突然駆け寄り、彼女の両手を握りしめて言いました。「私は昔からあなたの大ファンです。あなたの作品は全部観ています。おめにかかれて、本当に光栄です」と。

主演作は社会的貢献も大きく、夫・松山善三の脚本・監督作品「山河あり」は、大正時代にハワイに入植した日本人の歴史を描いた名作で、高峰さんは主演女優でありながら衣裳係も務め、スタッフ全員の食事作りなど裏方でも活躍、戦前戦後の日系一世や二世の過酷な運命を描いて、国内外の映画賞に輝いています。私生活でもハワイに家を持っていた高峰さんと松山監督は、晩年、ハワイ州に一億円を寄付して奨学金基金を設立、現在でも苦学して学ぶ大学生たちを援助しています。30代後半には、夫と共に渡米して、小児麻痺に苦しむ子供たちを助けるべく、全米でキャンペーンを行い、それは松山監督・高峰さん主演の「われ一粒の麦なれど」にも象徴されています。

映画文化で外国との交流を考えた場合、高峰秀子さんがインバウンド客に果たす役割は大きいと同時にSDGs ジェンダーの観点からも当時、閉鎖的であった映画業界において、女性が活躍する姿を世に知らしめた功績は計り知れません。

また、現在、「二十四の瞳」はハリウッドでの映像化が検討されており、その初版である1954年版は、まさに殺伐とし未だ紛争が絶えない世界において日本が海外に架けた大きなかけ橋になる作品であることは言うまでもありません。

生誕100年となる2024年を機に、高峰秀子さんの俳優としての功績に限らず、人として、女性としての生き方、美学、何を大事にしたのかななどを、今の若い方々にも知ってもらいたいとの思いから、本プロジェクトは企画されました。

<<報道資料・写真資料に関するお問い合わせ先>>

ディップス・プラネット TEL: 03-6275-0671 FAX: 03-6275-0672 MAIL: pr-2@dipps.co.jp  
担当: 三浦・新井・井上・藤田

## 高峰秀子出演作品の上映と講演など

### 池袋・新文芸坐

日程 : [2023年10月15日\(日\)～31日\(火\)](#)

サイト : <https://www.shin-bungeiza.com/>

上映作品: 『浮雲』、『張込み』、『名もなく貧しく美しく』  
『山河あり』など計12作品

講演 : 10月15日(日) 午後  
養女・文筆家 斎藤明美トーク&サイン会



『浮雲』 (C) TOHO, .CO.LTD

### 香川県立ミュージアム

日程 : [2023年11月11日\(土\)](#)

サイト : <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/kmuseum/index.html>

上映作品: 『カルメン故郷に帰る』

講演会 : 11月11日(土) 15時～  
養女・文筆家 斎藤明美講演  
演題「高峰秀子のあきらめない人生」



『カルメン故郷に帰る』(1951年) 監督/木下恵介 写真提供/松竹

### 池袋・新文芸坐

日程 : [2024年1月1日\(月・祝\)～3日\(水\)](#)

サイト : <https://www.shin-bungeiza.com/>

上映作品: 近日決定

### 大阪九条・シネ・ヌーヴォ

日程 : [2024年2月3日\(土\)～](#)

サイト : <http://www.cinenouveau.com/>

上映作品: 近日決定

### ラピュタ阿佐ヶ谷

日程 : [2024年3月6日\(水\)～5月4日\(土・祝\)](#)

サイト : <http://www.laputa-jp.com/>

上映作品: <昭和の銀幕に輝くヒロイン高峰秀子  
少女スタア時代篇>  
『綴方教室』、『チョコレートと兵隊』、『樋口一葉』、  
『秀子の應援団長』など計11作品

講演会 : 3月9日(土)  
養女・文筆家 斎藤明美 トーク&サイン会



『二十四の瞳』(1954年) 監督/木下恵介 写真提供/松竹

<<報道資料・写真資料に関するお問い合わせ先>>

ディップス・プラネット TEL: 03-6275-0671 FAX: 03-6275-0672 MAIL: pr-2@dipps.co.jp  
担当: 三浦・新井・井上・藤田

## 高知県立県民文化ホール

日程 : 2024年4月7日(日)

サイト : <https://kkb-hall.jp/>

上映予定: 『女が階段を上る時』、『衝動殺人～息子よ』、『母』3本立て

講演会 : 4月7日(日)

養女・文筆家 斎藤明美 講演会

## 鎌倉市川喜多映画記念館

日程 : 2024年11月 約2週間

サイト : <https://kamakura-kawakita.org/>

<3人の映画監督と高峰秀子>

上映予定: 近日決定



『女が階段を上る時』(C) TOHO, .CO.LTD

## 東京都写真美術館 1階ホール(調整中)

※東京都写真美術館への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。



『稲妻』(C) KADOKAWA1953



『華岡青洲の妻』(C) KADOKAWA1967

※その他劇場より上映問い合わせ多数のため、順次増えてまいります。

<<報道資料・写真資料に関するお問い合わせ先>>

ディップス・プラネット TEL: 03-6275-0671 FAX: 03-6275-0672 MAIL: pr-2@dipps.co.jp  
担当: 三浦・新井・井上・藤田

## 展覧会

### 高峰秀子生誕 100 年特別展「高峰秀子が愛したきもの」展

現在でも松山家に保管されている高峰秀子が愛した貴重な着物の数々を一挙初公開。

日程 : 2024年3月27日(水)～4月9日(火)  
会場 : 日本橋三越本店  
入場無料

### 高峰秀子生誕 100 年大特別展 「逆境を乗り越えた大女優 高峰秀子の美学」

女優として、エッセイストとして、そして人間としての高峰秀子、その全生涯を、貴重な愛蔵品とビジュアルによって描く。

日程 : 2024年3月28日(木)～5月6日(月・祝)  
会場 : 東京タワー1F RED° TOKYO TOWER 特別会場  
入場料 : 前売 大人1,100円(税込) / 当日 大人1,500円(税込)  
販売窓口 : チケットぴあ/ローソンチケット ほかにプレイガイド予定



(C) TOKYO TOWER

### 「巨匠が撮った高峰秀子」写真展(予定)

写真界の巨匠 土門拳・木村伊兵衛・秋山庄太郎・大竹省二・早田雄二・立木義浩・操上和美などが  
ファインダー越しから見た高峰秀子を一挙に公開。

日程 : 2024年11月9日(土)～12月8日(日)  
会場 : 東京都写真美術館 地下1階展示室  
入場料 : 後日

※東京都写真美術館への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。



東京都写真美術館

## 高峰秀子関連書籍の発刊

### <新刊・新刊予定>

#### 【文藝春秋】

「高峰秀子の言葉」(23年3月刊行)

「高峰秀子の引き出し」(24年5月刊行予定)

#### 【キネマ旬報】

「直筆イラスト入り 高峰秀子日めくり言葉31」(2023年10月刊行予定)

「松山善三・高峰秀子写真集 ふたり(仮題)」(2024年秋刊行予定)

#### 【筑摩書房】

「高峰秀子ベストエッセイ」(22年10月刊行・重版)

「高峰秀子 暮らしの流儀 決定版」(24年刊行予定)

「高峰秀子 夫婦の流儀 決定版」(24年刊行予定)

#### 【河出書房新社】

「高峰秀子のウー、うまい!」(22年10月刊行・重版)

「私、ホント食いしん坊なんです」(23年9月刊行)

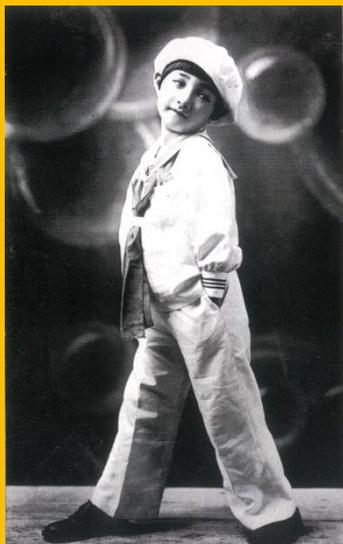
「高峰秀子と作家たち」(24年10月刊行予定)

## その他

■高峰秀子生誕100年記念切手発売 2023年8月31日より発売中

■ドラマ・ドキュメンタリー番組 制作準備中

## 高峰秀子プロフィール



1924年、函館市生まれ。(本名:松山秀子)

5歳の時、実母が死去、叔母の養女となり上京してすぐに松竹蒲田の「母」で映画デビュー、「天才子役」として人気を集める。

13歳で東宝移籍、のちに自身が「私の映画の父」と敬愛した山本嘉次郎監督と出逢い、「綴方教室」「馬」など少女期の代表作を生む。

26歳で半年間渡仏、帰国後フリーとなり「二十四の瞳」「浮雲」で国内外の映画賞を受賞。文字通り日本映画界のトップ女優となる。

人気絶頂の1955年、30歳で松竹の助監督だった松山善三と結婚。以後「名もなく貧しく美しく」「女が階段を上るとき」「華岡青洲の妻」「恍惚の人」など生涯で300本を超える作品に出演。

55歳で出演した「衝動殺人 息子よ」を最後に銀幕引退。

文筆にも優れ、処女作『巴里ひとりある記』から『にんげん住所録』まで26作を著す。

自伝『わたしの渡世日記』は日本エッセイストクラブ賞受賞。映画賞受賞数は日本映画界最多。

2009年、元週刊文春の記者・斎藤明美を養女にする。

2010年、永眠。享年86。

<<報道資料・写真資料に関するお問い合わせ先>>

ディップス・プラネット TEL:03-6275-0671 FAX:03-6275-0672 MAIL:pr-2@dipps.co.jp  
担当:三浦・新井・井上・藤田